

◇ ひろしまの歴史 年表 ◇

「郷土ひろしまの歴史Ⅰ」掲載内容

「郷土ひろしまの歴史Ⅱ」掲載内容

区分	年代	広島県のおもなできごと	年代	日本のおもなできごと	
原始・古代	旧石器	紀元前	冠遺跡群(廿日市市), 下本谷遺跡(三次市)	紀元前	日本列島が誕生する 採集や狩りによって生活する
		縄文	紀元前	帝釈峡遺跡群(庄原市・神石高原町), 大田貝塚(尾道市), 洗谷貝塚(福山市), 比治山貝塚(広島市)	
	弥生		紀元	木の宗山遺跡・中山貝塚(広島市), 西本遺跡群(東広島市), 大宮遺跡・ 御領遺跡(福山市), 和田原遺跡群(庄原市), 矢谷墳丘墓(三次市)	紀元
		古墳	紀元	中小田古墳群(広島市), 甲立古墳(安芸高田市), 辰ノ口古墳(神石高原町), 三ツ城古墳(東広島市), 浄楽寺・七ツ塚古墳群(三次市), 二子塚古墳(福山市)	57
	奈良		618	造船の使者が安芸に派遣され, 船を造る	239
		平安	741	この頃に安芸国や備後国がおかれる 安芸国分寺(東広島市), 備後国分寺 (福山市)の建立が始まる	593
	鎌倉		741	備後国府と安芸国分寺 P14~P17	645
		中世	1151	平清盛が安芸守となる	710
	戦国		1160	平清盛が厳島神社に参詣する	741
		近世	室町	1186	後白河上皇が大田荘(世羅町)を高野山に寄進する
1221	承久の乱の結果, 関東の御家人が安芸国内の地頭に任命される			894	遣唐使が停止される
安土桃山	1221		承久の乱の結果, 関東の御家人が安芸国内の地頭に任命される	1086	白河上皇が院政をはじめ
	1335		安芸国守護武田信武が足利尊氏方として挙兵する	1167	平清盛が太政大臣となる
江戸	1336		足利尊氏が九州から京都に攻めのぼる途中, 浄土寺(尾道市)に立ち寄る	1192	源頼朝が征夷大将軍となる
	1485		浄土寺領・檀田村(三次市)の百姓が連判して, 武士の代官を拒否する	1221	承久の乱
戦国	1523		毛利元就が毛利家を相続し, 郡山城に入る	1232	御成敗式目の制定
	1541		毛利元就が尼子晴久を破る	1274	文永の役
江戸	1555		毛利元就が陶晴賢を厳島の戦いで破る	1281	弘安の役
	1589		毛利輝元が「広島」と名付け, 広島城の築城がはじまる	1333	鎌倉幕府が滅びる
江戸	1601	福島正則が毛利氏に代わって広島城に入る	1334	建武の新政がはじまる	
		朝鮮通信使が下蒲刈の三之瀬(呉市)や鞆(福山市)に停泊する	1336	南北朝に分かれ, 対立する	

区分	年代	広島県のおもなできごと	年代	日本のおもなできごと
近世	江戸	1619 福島正則が改易され、浅野長晟が広島城に、水野勝成が神辺城に入る	1615 豊臣氏が滅びる	
		1622 福山城が完成し、水野勝成が神辺城から移る	武家諸法度の制定	
		1633 広島藩でキリシタン改めが行われる	1637 島原・大草一揆(~38)	
			1641 オランダ商館を出島に移す	
		1710 阿部正邦が宇都宮から福山に国替えとなる	1716 徳川吉宗の享保の改革	
		1717 福山藩・広島藩で全藩一揆がおこり、藩が要求を受け入れる	1732 享保のききん	
		1786 福山藩で天明の百姓一揆がおこる	1772 由洛意次の政治	
		1812 菅茶山が「黄葉夕陽村舎詩」を刊行する	1782 天明のききん	
		1826 頼山陽が「日本外史」を完成させる	1787 松平定信の寛政の改革	
		1843 福山藩主阿部正弘が老中となる	1833 大保のききん	
1855 福山藩が弘道館にかえて誠之館を設ける	1837 大塩平八郎の乱			
1864 第一次長州出兵のため、広島城下に諸藩が集まる	1841 水野忠邦の天保の改革			
近代	明治	1871 廃藩置県により、広島県・福山県・中津県などが成立する	1853 ペリーが浦賀に来航する	
		1876 岡山県から備後6郡が移管し、広島県域が確定する	1854 日米和親条約	
		1879 第1回広島県議会議員選挙	1858 日米修好通商条約	
		1885 ハワイへ集団移民が渡航する(広島県から海外への移民の始まり)	1867 大政奉還	
		1888 海軍兵学校が東京から江田島に移転する	1868 五箇条の御誓文	
		1889 広島県令の千田貞暁が宇品港を完成させる	1885 伊藤博文が初代首相となる	
		1894 日清戦争により広島に大本営が設置される	1889 大日本帝国憲法の発布	
			1890 第1回帝国議会が開催される	
			1894 日清戦争(~95)	
			1904 日露戦争(~05)	
現代	大正	1918 三次で米騒動がおこり、県下全域に広がる	1910 韓国併合	
		1920 広島出身の海軍大臣加藤友三郎(後の首相)がワシントン会議に派遣される	1914 第一次世界大戦(~18)	
			1918 米騒動、シベリア出兵(~22)	
		1941 呉海軍工廠で戦艦大和が建造される	1923 関東大震災	
		1945 呉空襲、広島原爆投下、福山空襲がつづく	1931 満州事変	
			1937 日中戦争(~45)	
			1941 太平洋戦争(~45)	
			1945 ポツダム宣言受諾、降伏	
			1946 日本国憲法の公布	
			1951 サンフランシスコ平和条約	
現代	昭和	1949 広島市が平和記念都市になる	1956 日ソ国交回復、国際連合加盟	
		1955 広島平和記念資料館が落成する	1964 東京オリンピック	
		1960 広島出身の池田勇人が首相となり、所得倍増計画を発表する	1965 日韓基本条約	
			1970 大阪万国博覧会	
		1975 広島東洋カープがセ・リーグで初優勝する	1972 沖縄返還、日中国交正常化	
		1980 広島市が政令指定都市となる	札幌オリンピック	
		1981 ローマ教皇ヨハネ・パウロ2世が広島で平和アピールを行う	1978 日中平和友好条約	
		1994 第12回アジア競技大会広島大会が開催される		
		1996 厳島神社と原爆ドームが世界文化遺産の登録を受ける		
		現代	平成	2001 芸予地震がおこり、県内各地で大きな被害が出る
2006 広島平和記念資料館が国の重要文化財に指定される	1998 長野オリンピック			
2011 壬生の花田植(北広島町)がユネスコの無形文化遺産条約「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に記載される	2004 自衛隊をイラクに派遣			
2012 サンフレッチェ広島がJ1リーグで優勝する	2005 愛知万国博覧会			
2013 サンフレッチェ広島がJ1リーグを連覇する	2011 東日本大震災			

菅茶山と頼山陽
P38~P41

阿部正弘
P42~P45

千田貞暁
P4~P7

軍港 呉
P8~P13

海外への移民
P14~P17

加藤友三郎
P18~P23

原爆ドーム
P24~P29

産業
P30~P33

池田勇人
P34~P37

壬生の花田植
P38~P41

上田宗箇
P42~P45

熊野筆
P46~P49